

現代のファンタジーとしての SMAP の城

今回の事件を機に、SMAP のメンバーは話し合っ、新しい SMAP 像を模索するために、住居と仕事場を一緒にした建築をつくり、共同で生活することにした。それぞれのプライバシーを大切にしながら、いざというときに助け合える現代風のコミュニティをつくろうとするのであり、虚像としてのグループ性を実像に転換しようとするのである。

自分なりに一人一人のメンバーの個性を考えて、SMAP の城を設計せよ。

城とは、外部から守られることによって、強く居住者の嗜好が満たされる空間であると同時に、居住者のシンボルとして、周囲の人に夢を与える空間でもある。

ポイント

- ・不特定の施主ではなく一人一人の性格がはっきりした、わがままな施主として SMAP を選んだ
- ・ハリウッドの大スターの豪邸とは異なる、現代日本の成功者としての夢を与える建築
- ・住居と仕事場、プライバシーと共同性の共存
- ・しかも彼らは、現代日本のファンタジーを担うべき存在である。

場所、東京世田谷の住宅地

敷地、南北 40メートル、東西 50メートル、建坪率 60%、容積率 300%、北は 6メートル道路、南は公園、東西は隣地、高さは 20メートル以内に押さえる。

住居部分 1500～2000平米、仕事場部分 1500～2000平米程度を目安とする。
仕事場、共同部分は、事務所、スタジオ、ホール（シアター）、フィットネスジム、プールなど、自分で設定する。

*ただし、自分なりのファンタジーを組み立て、自分なりの SMAP 像と、自分なりの敷地を設定してもいい。

提出物：A1 二枚プラス模型、模型を主たる提出物として重視する。

A1 二枚に各階平面図、配置図、立面図 2、断面図 1、それぞれ 200分の 1 以上。室内透視図またはスケッチ、模型写真を納める。ケント紙またはそれに代わるもの。

6月29日 13時30分：A3 概要スケッチ提出、採点対象とする。コメントなし

7月9日 13時30分：第1スタディ模型提出、コメントあり

7月16日 13時30分：第2スタディ模型提出、コメントあり

7月27日図面提出

7月30日、模型提示とプレゼン